

研究実施に関する情報公開

本学では下記の研究に参加しています。

研究教室は、東海大学医学部基盤診療学系衛生学公衆衛生学で、JMDC社から提供されたデータを分析し、学会発表や論文執筆を行います。JMDC株式会社は、医療機関や健康保険組合などから提供を受けた診療報酬明細書（レセプト）や特定健診等の情報を匿名化・統合し、研究や分析のために提供しているデータベース事業者です。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 健診・医療ビッグデータを用いた健康関連要因の探索的疫学研究
	●研究の対象 2005年1月1日から2025年8月31日までの健康診断と医療の利用記録についてJMDC社に情報提供に同意した方
	●研究の目的 本研究は、健診結果と医療の記録を組み合わせた大規模な匿名化データを用いて、健康に関わるさまざまな要因を調べることを目的としています。生活習慣や検査の結果と病気の発症や受診の状況との関係を幅広く解析することで、病気の予防や健康づくりに役立つ基礎的な知見を得ることを目指します。
	●研究の期間 251110 研究機関の長による実施許可日から2027年3月31日まで
	●他の機関に提供する場合には、その方法 データは、個人を特定する情報が削除された上でJMDC社より提供されます。データは、CSVファイルとしてクラウド経由で提供されます。データには、パスワードをかけ、特定の関係者以外がアクセスできない状態で分析を行います。
《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 情報：健康診断のデータと医療の利用記録（レセプト） 試料：該当なし
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 研究機関：東海大学医学部基盤診療学系衛生学公衆衛生学 責任者：准教授 深井 航太
《試料・情報の管理について責任を有す	東海大学医学部基盤診療学系衛生学公衆衛生学 深井航太

る者の氏名又は名称≫	
≪ 試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）≫	あなたの情報を研究に使用することを望まない場合においても、データから個人を特定できないため対応することができません。
≪ 資料の入手または閲覧≫	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。本研究は個人を特定できないデータであるため、取得した情報から個人に遡ることはできず、あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望されても、結果をお伝えすることはできません。
≪ 情報の開示≫	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。
≪ 問い合わせ先≫	【東海大学医学部】 〒259-1193神奈川県伊勢原市下糟屋143 東海大学医学部基盤診療学系衛生学公衆衛生学 深井 航太 TEL：0463-93-1121（内線2621） E-mail：kota229@tokai.ac.jp